

編集/発行

牧之原市教育委員会

牧之原市菊川市学校組合教育委員会

〒421-0592 牧之原市相良 275

TEL: 53-2642 FAX: 53-2657

E-mail:

kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

まきのはら市 教育委員会だより

『あいさつ』

『よい人的環境の整備を』

～家庭・地域・学校、みんなで子どもを育てよう～

これまでに牧之原市教育委員会は、地域住民の最も身近な教育行政機関として、諸問題の解決・改善に取り組んでまいりました。市の教育水準の維持・発展に努力してきましたところです。これも地域住民の御理解と御協力があったればこそと思います。教育を取り巻く複雑な社会情勢の中にあつて教育委員会の責任と役割は、ますます重要になってきます。これからも常に自らの在り方を十分に点検していきたいと思っております。

重要な親の存在

『人は人の中で人間になる』
あるいは『子どもは、牧之原市の宝』といわれるように子どもを市の



牧之原市教育委員会
委員長 鈴木 干城

宝として大切に育てる思いを深め、広めていくことです。本来、子どもは育つものであり、どの子にも無限の可能性が秘められています。したがって育つていく環境が重要なのです。環境には、物的環境と人的環境があります。その中で、特に子どもの育成ということを考慮する時、人的環境が大切になります。

まず家庭は子どもを育てていく上で大事な人的環境です。その中でも、親の存在は極めて重要で、一人ひとりの子どもに与える影響は大きく、子どもが人として育つうえで大切な人です。つまり、親は子どもの育成にとつて最高の人的環境です。親には自分の子どもを自分の手で育て上げ、育ちを見届ける義務があります。最近の不幸な事件が起こるたびに、家庭教育の低下を感じざるをえません。

地域活動の芽を

次に、地域社会も、大事な人的環境です。子どもは、親だけでは

なく祖父母・近所の人々・友達など多くのことがかわり、そして健全育成が図られるからです。ところが社会の変化や少子化にともない子どもが地域で遊び、学ぶという育ちが少なくなりました。しかし、子どもを『地域の宝』と大切に思う人々の活動が動き始めています。今後、更に発展することを願っています。そして、これを世話する人の育成は、絶対に必要です。

時代に合った学校づくり

次に、学校の教育力も問われています。学校も人的環境の一つです。これからは特に家庭や地域の教育力に支えられて学校教育を進めていかなければなりません。現在、学校は教育改革の真っ直中です。教師の意識改革、義務教育の在り方、学力の問題、規範意識、不登校児童・生徒、生徒指導上の問題、情報教育の在り方など課題は山積しています。市の教育委員会としましても、この大きな節目にあたり、課題の解決・改善に取り組み、使命と義務を自覚し、新しい時代に要請される教育の在り方を求めて努力したいと思っております。皆様方の御支援をお願いいたします。

学校教育

夢や希望を胸に抱き、高い「こころざし」を持った心豊かでたくましい牧之原の子どもの育成を目指す



【牧之原中学校】



【坂部小学校】

確かな学力の育成

- ①心を育てる道徳教育の推進
- ②読書習慣の確立と読書活動の充実
- ③関係機関と連携した理科教育の推進
- ④国際化、情報化に対応した教育推進
- ⑤教員補助員及び学校支援員などを活用した学力向上の取り組み

施設整備

萩間小学校の体育館耐震補強、静波・静波西保育園の新設など

- ①萩間小・勝間田小・坂部小学校の体育館の耐震補強工事
 - ②大沢保育園と静波・静波西保育園（2園統合）の新築工事
 - ③萩間・菅山・牧之原の3保育園の耐震補強工事を行います。
- 市内の学校施設の耐震化率は、平成 20 年度末で 94.8%です。
★平成 22 年度末には、100%の耐震化率となるよう計画しています。



【耐震補強工事後の相良小学校体育館】

特別支援

フルールに巡回相談員・臨床心理士を配置

軽度発達障害（LD・ADHD・高機能自閉症等）を抱える子どもへの支援や、不登校や学習の遅れがちな子どもへの支援体制を充実させる取組みとして、適応指導教室（フルール）に、幼稚園・保育園を巡回する相談員 1 人、専門的な見地から指導助言できる臨床心理士 1 人を新たに配置しました。



【適応指導教室 フルール（榛原庁舎西側）】

学校支援

学校を支えるボランティア「学校守り隊」

学校に愛着を持ち、いつまでもきれいな学校を維持して下さるボランティアの皆さんを「学校守り隊」として編成しています。学校での小規模修繕や植木剪定、図書ボランティア、読み聞かせボランティアなどがあり、学校ごとに行っています。



【学校守り隊の活動（相良中学校）】

食育

朝食をとらない・偏食など、子どもの食生活の乱れが指摘されています。健康づくりに「食」は不可欠です。学校では組織的に「食育」に取り組んでいます。



【萩間小学校】

軒先運動の推進

下校する子どもたちの姿を見守る軒先運動。市民によるボランティア活動で、現在 160 人がこの運動に登録し、各所で子どもたちの安全安心を支えています。



【地頭方小学校】

図書館システム

貸し出し、返却の電算システムを構築

読書離れが懸念され、本に親しむ環境整備、機会提供が必要となっています。このため、図書館の機能を充実するシステムを導入し、図書の貸し出し・返却・蔵書検索などがスムーズに出来る体制を整えます。

また、図書館業務全般について多方面からご意見をいただくため、「図書館あり方検討会」を開催しています。



【図書館あり方検討会の様子】



【波津地区大原にある塩の道起点モニュメント】

文化振興

来秋に国民文化祭「塩の道」をテーマに開催

来年 10 月下旬から 11 月中旬にかけて静岡県内全域で「第 24 回国民文化祭・しずおか」が開催されます。国民の文化の祭典として、毎年、各都道府県を持ち回りで開催され、来年度は静岡県が会場となり、県や各市町で 95 事業が予定されています。牧之原市は、塩の道沿線の伝統文化をテーマとした「塩の道フェスティバル」を開催する計画です。今年度は、事業実行のための組織づくりと事業の詳細について検討していきます。

文化財

白百合遺跡（静波）の発掘調査
「蛭ヶ谷の田遊び」「勝間田城跡」の調査を開始

白百合遺跡

道路の新設工事が進められている静波 2 丁目地区において、弥生時代、古代から中世の遺跡の存在が確認されたため、今年度に発掘調査を行います。

蛭ヶ谷の田遊び

平成 18 年に蛭ヶ谷の田遊びが、詳細調査を行うことで国指定の可能性のある文化財に認定されました。このため来年度までの 2 年間、学識経験者などの専門家が調査を行います。

勝間田城跡

来年度から 10 年間をかけて、勝間田城跡や勝間田氏について、歴史的、地理的な広い視点から総合的に調査します。



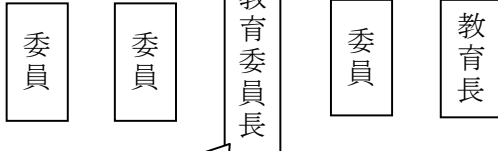
【白百合遺跡（静波）の発掘調査が行われています】

教育委員会のしくみ

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」にもとづき、教育行政の政治的中立性と安定性を図るため、地方公共団体の長から独立して設置されています。

教育委員会

5人の教育委員で構成され、これらの委員の会議により、教育に関する大切なことがら（学校教育・社会教育・芸術文化に関すること）を決めていく機関です。教育委員は、市長が市議会の同意を得て任命し、任期は4年です。



委員の中から選ばれて、教育委員会会議を主宰し、教育委員会を代表します。

教育委員会会議

会議は月1回以上行われ、議題は以下のようなことです。

- 教育行政の運営についての方針や計画を決めること
- 教育委員会の規則を定めたり改めること
- 教育予算や議会で議決されることについて意見を、申し出ること
- 教育委員会の組織や教職員の人事についての
- 基本方針を決めること
- 教育委員会所管の附属機関の委員（社会教育委員・公民館運営審議会委員・文化財保護審議会委員など）の委嘱・解職又は任免を行うこと

その他、その時点で対応が迫られていることや総合的な取組みが必要なこと、さらに、中長期的な各種の計画の策定などについても積極的な議論を行います。

教育長

教育委員の中から選ばれて、

- 事務局の事務を総括します。
- 教育委員会の方針の決定にしたがって具体的な事務を行います。
- 所属する職員の業務を監督し、必要なアドバイスをします。

業務を監督し、適切なアドバイスをします。

業務を監督し、適切なアドバイスをします。

○教育委員会事務局

- ・教育総務室
- ・学校教育室
- ・社会教育室
- ・芸術文化室

※ 市役所の機構改革により、スポーツ関係の事務は4月から市長部局の「スポーツ健康室」が、担当することになりました。

○教育機関

- ・市立小学校(9校)
- ・組合立小学校(1校)
- ・市立中学校(2校)
- ・組合立中学校(1校)
- ・相良総合センター
- ・榛原文化センター
- ・市立公民館 など

※ 御前崎中学校は、御前崎市教育委員会の管理となります。

牧之原市教育委員

- 委員長 すずき たてき 鈴木干城(大寄)
- 委員 おおし ゆきお 大石幸雄(静波)
- 〃 すずき ひろこ 鈴木弘子(細江)
- 〃 さわだ まもる 澤田 衛(相良)
- 教育長 やぎ よしかず 八木儀一(汐見台)

牧之原市菊川市学校組合教育委員

- 委員長 らち かつひこ 良知克彦(白井)
- 委員 おかもととしひこ 岡本敏彦(菊川市沢水加)
- 〃 もりき えいいち 森木榮一(東萩間)
- 〃 はやし しげよし 林 重由(菊川市牧之原)
- 教育長 やぎ よしかず 八木儀一(汐見台)

〈編集後記〉市民の皆さんと学校をはじめとする教育機関、そして私たち教育委員会がより強い繋がりを持つことができることを願って、この「教育委員会だより」を創刊しました。今後、様々な角度からの情報提供をおこなっていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

教育委員会だより編集委員会 〒421-0592 牧之原市相良275

電話：53-2642 FAX：53-2657 E-mail：kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp